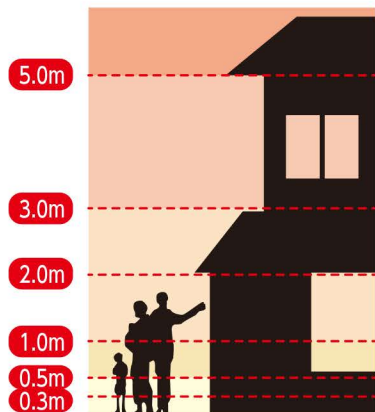


# 洪水に備えて

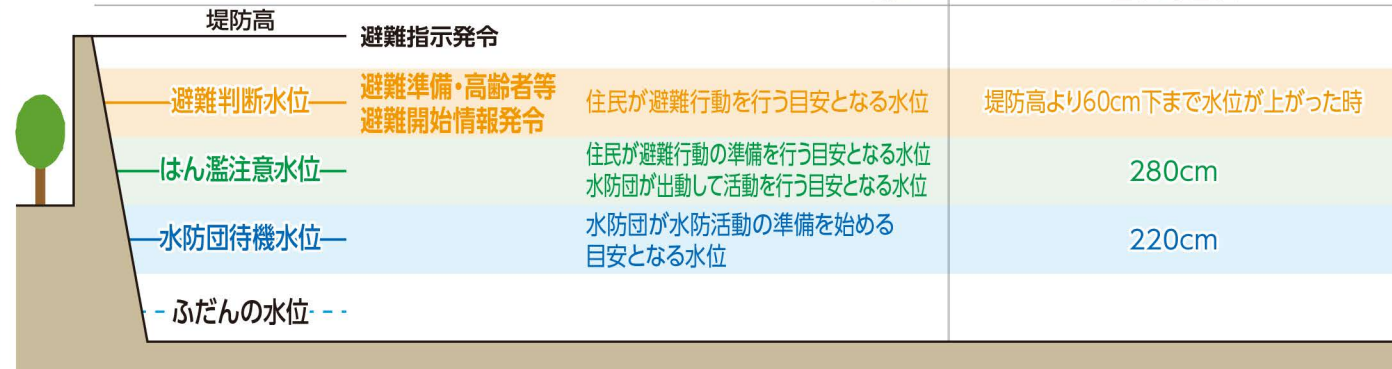
## 洪水ハザードマップ浸水深の目安

2階の屋根以上が浸水する程度	5m以上の区域
2階まで浸水する程度	3.0~5.0m未満の区域
1階まで浸水する程度	1.0~3.0m未満の区域
床上浸水	0.5~1.0m未満の区域
床下浸水	0.3~0.5m未満の区域 0.3m未満の区域



- 洪水ハザードマップは「計画規模降雨（100年に1度の大雨）」と「想定最大規模降雨（1000年に1度の大雨）」を想定して作成しています。
- 川がはん濫しない場合でも、低い土地などは床上床下浸水などが起こる場合があります。
- 実際は、想定と異なる浸水深になったり、地図に表示された浸水区域以外にも浸水することがあります。

河川名	八東川
観測所名	若桜(八東川)
所在地	若桜町若桜



## マイ・タイムライン(防災行動計画)を作っておきましょう

### 台風・洪水時のマイ・タイムライン作成例



マイ・タイムラインとは、風水害の発生に備えて、自身や家族の取るべき行動について「いつ」、「誰が」、「何をするのか」を時系列に整理した個人の防災行動計画のことです。

万が一、大規模水害が発生する可能性が高まった場合「早めの避難」が重要です。そのため、事前にマイ・タイムラインを作成しておくことで、いざというときに慌てず、安全に避難行動を取ることができ、「逃げ遅れ」によって自宅などに取り残されてしまうリスクの軽減に繋がることが期待できます。

- 台風の情報を調べる ( )
- 雨・水位の情報を調べる ( )
- 非常持ち出し袋の準備 ( )
- 避難所の確認
- 1.一時避難所 ( )
- 2.町指定避難所 ( )

# 地震対策

# 地震発生!そんなときどうする

## 地震発生時の時間経過行動マニュアル

### 地震発生

#### 1~2分

#### 緊急地震速報を見聞きしたり、強い揺れを感じたら

- 大きな家具や窓ガラス、ブロック塀や崖などから離れ、身の安全を図る
- 強い揺れが続いている間は、自分の身を守ることを最優先する



#### 揺れがおさまったら

- 火の確認 ガスの元栓、電気のブレーカー 火が出たら、落ち着いて初期消火
- 家族・災害弱者の安全を確認 倒れた家具の下敷きになっていないかを確認
- 靴をはく 家の中はガラスの破片が散乱。靴や厚手のスリッパをはく
- 周りの状況を良く確認して、より安全な場所に避難
- 避難するときは、屋根瓦・ブロック塀・自動販売機等に注意
- 津波などの危険が予想される地域はすぐ避難



#### みんなの無事を確認 火災の発生を防ぐ

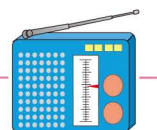
- 隣近所に声をかけよう ●災害弱者の安全確保 隣近所で助け合う
- 行方不明者はいないか ●ケガ人はいないか

#### 3分

- 出火防止 初期消火 ●初期消火 ●消火器を使う ●バケツリレー 風呂の水はため置きをしておく
- 漏電・ガス漏れに注意 電気のブレーカーを下ろす・ガスの元栓を閉める ●余震に注意

#### 5分

- ラジオなどで正しい情報を
- 大声で知らせる ●防災機関、自主防災組織の情報を確認
- デマにまどわされないように ●避難時に車は極力使用しない
- 電話は緊急連絡を優先する



#### 10分 数時間 3日

- 協力して消火活動、救出・救護活動を
- 水、食料は蓄えているものでまかなう 3日間の飲料水と食料の備蓄をしておく
- 災害・被害情報の収集 ●無理はやめよう ●救出・救護を
- 助け合いの心が大切 ●壊れた家に入らない



### 木造住宅の耐震化をしましょう

老朽化した木造住宅、特に旧耐震基準である昭和56年5月31日以前に建築、又は建築に着手した木造住宅は、地震による倒壊の危険性が高く、早期に住宅の耐震化を図る必要があります。

若桜町では、木造住宅の耐震化を促進する事を目的に、耐震診断又は耐震改修に要する費用を助成しています。

詳しくは、総務課(TEL:0858-82-2211)までお問い合わせください。